

## 令和元年度 第3回広報・情報委員会 議事録

1. 開催日時 令和元年9月17日(火) 午後1時30分～午後3時15分
2. 開催場所 東京都トラック協会総合会館 6階中会議室
3. 議長 鎮目委員長
4. 出席者 鎮目委員長、藤井副委員長、山崎副委員長、手嶋委員、小野関委員、加川委員、畔上委員、古屋委員、巻田委員(代理) 堀内委員、桁山委員、金柱委員、岸委員、江森委員、田谷野委員、羽田委員 事務局：西澤常務、加藤常務、上片課長、田中主任、高木係員
5. 審議事項 (1)「トラックの日」児童絵画作品コンテストについて  
(2)一般紙(読売新聞)の広告企画について  
(3)今後の広報PR展開について  
(4)その他

### 6. 決定事項

- 「トラックの日」児童絵画作品コンテストについて
  - (1)表彰式までの選考スケジュールと選考方法、及び応募ルール外の作品の取り扱いについて提案通り承認された。
  - (2)児童絵画作品コンテスト選考小委員会の委員について委員長の指名より選出し承認を受けた。
  - (3)表彰式会場は「文化放送メディアプラスホール」とすることを決定した。
  - (4)表彰式の出席対象者・内容は提案通り承認された。
  - (5)参加賞の物品は交通安全ノートと画材(色鉛筆など)のセットとし、具体的な物品の決定とそのデザインについては事務局一任とする事を決定した。
- 今後の広報PR展開について
  - ・関係団体が実施する「トラックの日」キャンペーンについて例年通り協力することを決定した。

### 7. 今後検討すべき事項

- 「トラックの日」児童絵画作品コンテストについて
  - ・募集開始時期の早期化
  - ・支部から近隣小学校に対して募集へ更なる協力・後押しをお願いする
- 一般紙(読売新聞)の広告企画について
  - ・「トラックフェスタ TOKYO 2019」来場者アンケートの集計結果を踏まえた今年度の具体的な活用方法

○今後の広報PR展開について

<トラックフェスタ>

- ・トラック業界が実施していることを一般にさらに訴える方法
- ・業界の現状をさらにPRする方法(本部テントでモニター設置やビラ配りを実施する等)
- ・アトラクションの待ち行列の有効活用(PRパネル等を強制的に見せる仕組みを作る等)

<その他全般>

- ・当業界に対するステレオタイプのイメージ(「トラック野郎」「菅原文太」等)の払拭
- ・トラック運送業界とトラック協会の一般に対する具体的なPR方法
- ・ラジオCMの費用対効果
- ・会館ショーウィンドの正面ディスプレイのモニター化
- ・映像(映画・YouTube等)の活用
- ・映画館の上映前CM(シネアド)の活用

## 8. 報告事項

- ・児童絵画作品コンテストの応募作品数について(応募学校数70校、作品数304作品)
- ・読売新聞の9月10日(火)朝刊(都内版・多摩版)への「トラックフェスタ TOKYO 2019」告知広告の掲載について
- ・「トラックフェスタ TOKYO 2019」来場者アンケートの集計結果について  
※「トラックフェスタをどちらでお知りになりましたか?」という質問に対して  
「新聞(読売・その他)」と回答した方の人数(36名/約1120枚)
- ・会館ショーウィンドの正面ディスプレイ・モニター化の検討状況について